

## STAGE+を楽しむ(155)(HP 収載)

### —『アイコニック』ライヴ—

#### 1. 始めに

前報(154)に引き続き、STAGE+の『アイコニック』ライヴの演奏の試聴を実施します。

#### 2. 試聴音源

今回は『アイコニック』ライヴの演奏を選びました。

デイヴィッド・ギャレット『アイコニック』ライヴ

シチリア島のタオルミーナ、2024年1月

収録日: 2023年6月18日

クラシックとクロス・オーバー路線を自由に行き来する孤高のスーパー・ヴァイオリニスト、デイヴィッド・ギャレットが2022年末にリリースしたアルバム

『ICONIC』は、世のヴァイオリン音楽のまさに“アイコン”とも言うべき巨匠たちが活躍した黄金期のレパートリーからインスピレーションを得たゴージャスな一枚でした。2024年に彼は同盤のコンサート・ツアーにシチリア島のタオルミーナの古代劇場を選びました。この映像では地中海と雄大なエトナ山を背景にした魅惑の地で、グリュミオーやハイフェッツ、クライスラー、メニューインら過去の偉大な名手たちに敬意を払いつつ、凄腕ギタリストのフランク・ファン・デル・ハイデンと共に手掛けたアレンジで作品に新しい生命を吹き込むギャレットの名演をたっぷりお楽しみいただけます。ジャンナ・フラッタの情熱的な指揮によるメッシーナ劇場管弦楽団の演奏にもご期待ください。

ソリスト:

ロジエ・ヴァン・ヴェークベルク (バスギター)、デイヴィッド・ギャレット (ヴァイオリン)、フランク・ファン・デル・ハイデン (ギター)

演奏:

ヴィットリオ・エマヌエーレ・ディ・メッシーナ劇場管弦楽団

指揮:

ジャンナ・フラッタ

曲目:

マリア・テレジア・フォン・パラディス

《シシリエンヌ》(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

マヌエル・ボンセ

《エストレリータ》(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

クリストフ・ヴィリバルト・グルック

《オルフェオとエウリディーチェ》より〈精霊の踊り(メロディー)〉(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

フリッツ・クライスラー

《プニャーニの様式によるテンポ・ディ・メヌエット》(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

アントニオ・ヴィヴァルディ

ヴァイオリン協奏曲へ短調 op. 8-4《冬》より第2楽章:Largo(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

カミーユ・サン＝サーンス

交響詩《死の舞踏》op. 40(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

カミーユ・サン＝サーンス

《動物の謝肉祭》R. 125より〈白鳥〉(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

ヨアヒム・ラフ

《カヴァティーナ》op. 85-3(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

伝承曲

《ダニー・ボーイ》(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

アントニン・ドヴォルザーク

《ジプシーの歌》op. 55より第4曲:わが母の教え給いし歌(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

ピアノ・ソナタ第11番イ長調 K. 331より第3楽章:トルコ行進曲(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

アントニオ・ヴィヴァルディ

ヴァイオリン協奏曲ト短調 op. 8-2《夏》より第3楽章:Presto(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

ロベルト・シューマン

《子供の情景》op. 15より第7曲:トロイメライ(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

伝承曲

《グリーンズリーヴス》(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

05:06

ガブリエル・フォーレ

《夢のあとに》op. 7-1(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

スティーヴン・フォスター

《金髪のジェニー》(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

アントニン・ドヴォルザーク

《4つのロマンティックな小品》op. 75 より第1曲 : *Allegro Moderato* (デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

フランツ・シューベルト

《アヴェ・マリア》D. 839(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

ルチオ・ダルラ

《カルーソー》(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

イサーク・アルベニス

《アストゥリアス(伝説)》(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

ゼキーニャ・デ・アブルー

《ティコ・ティコ》(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)

フランク・ファン・デル・ハイデン 《フェーリアス》

グリゴラス・ディニーク 《ホラ・スタッカート》

伝承曲 《さらば恋人よ》

ヨハン・セバスティアン・バッハ

管弦楽組曲第3番ニ長調 BWV 1068 第2曲 : *Air* (G線上のアリア)(デイヴィッド・ギャレット&フランク・ファン・デル・ハイデン編)



### 3. 試聴の経過

前回に引き続き、スピーカーアキュライザーの位置を変更し、スピーカーアキュライザーからのバイワイアリングケーブルにケーブルチューナーを装着し、ルーター→スイッチングハブ→PCの2本のLANケーブルにLANアキュライザーを使用しています。さらに、スイッチングハブに光城精工の仮想アース Crstal EpL を接続し、ルーターに自作の仮想アースを接続しています。

また、CDクリーナーの効果(9)で報告しましたようにPCのストリーミング再生において、PCの液晶画面とLAN iSilencer とルーターに対するCDクリーナーの処理を行っています。今回、スイッチングハブとルーターのLANポートにフェルトダンプ端子を装着しています。

シチリアの野外劇場の遺跡のようなところでのライブ収録です。この種の野外ライブの例にもれず、午後遅くから夕暮れ、そして夜の帳が下りるまで続きます。

演奏は、ギャレットのヴァイオリンをフィーチャーしたお馴染みのクラシックの他、ラテンやポップスなど幅広いジャンルからの編曲で次々とくつろいだ雰囲気で行進していきます。

野外ながらギャレットのヴァイオリンも艶のある音を聴かせてくれますし、オーケストラやバスギターの低音も、ギターのピックの質感もしっかり出ています。今回は、Brooklyn DAC+と仮想アース Crystal E との接続にアースアキュライザーを臨時に使用してみたところ、野外収録の音質面で不利な状況を幾分かカバーしています。



#### 4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、LAN ポートにフェルトダンプ端子を装着し、さらに Brooklyn DAC+と仮想アース Crystal E との接続にアースアキュライザーを使用してみたことで、野外演奏の雰囲気を楽しむことができました。

以上